

# さんらくえん通信

第5号

発行責任者:鈴木常元 編集責任者:田村匡彦 編集:下野三楽園編集委員会

## 三楽園春の行楽行事 榛名山登山&おもちゃ博物館

好天に恵まれた今年のゴールデンウィーク、園の子ども達は輝く太陽を浴び、楽しい一日を過ごしました。

◆◆◆  
本年も三楽園恒例の榛名山(篠井地区)ハイキングが、五月二日初夏のさわやかな青空の下行われました。

小学一年生から高校一年生までの児童二十名と職員十一名が三楽園から榛名山頂上までの片道一時間強、標高差300m余りの道のりを徒歩で目指しました。

五月とはいえ、気温は30度近くに上昇しましたが、子ども達はまぶしい程の紫外線をもとめせず、無事全員が頂上にたどり着くことができました。

頂上に着き次第、360度の雄大なパノラマを眺めながら、お弁当を頬張りました。食事の後は、頂上付近のゴミ拾いのボランティアを全員で行い、帰途に着きました。(西宮)

園児「先生っ、頑張れ!あと一息!」  
職員「ひっ、ひざが…笑ってる…」



N・M(小6)&N・A(小2)の共同制作

「ダァアーツツツ」と並んだこいのぼり。  
みんなも 大ーきく なーれ!!



### 楽しかったおもちゃ博物館

5月4日にBブロックの小学生のみんなでおもちゃ博物館に行きました。

おもちゃ博物館には色々遊べる所があったので私が楽しかったのが、水の上のターザンときょうりゅうのすべり台とパランスポールです。きょうりゅうのすべり台では、頭を何回もちました。いたかったです。

博物館で遊んだ後、暑かったのでかき氷のコーラ味を食べました。お友だちのイチゴ味やしモン味をませて食べたらふしぎな味がしました。ひんやりして頭がキンとしました。そしてお昼にはマックのハンバーガーとフライドポテトを食べてコーラを飲みました。おいしかったです。

また行ける事があったら、是非行きたいです。  
M・O 小6

### 阿久津孝さん夫妻 園長 田村匡彦

5月連休の一日、下野三楽園が現在地に移転した当時の事を知る阿久津孝、かつ子さん夫妻を中篠井のご自宅に訪ね、お話を伺った。

「今では、園を地域の一員という風に皆が感じていますよ」と話を始められた阿久津さんは、昔十二町歩の学校林植林に共に汗を流した仲間でも同じ里親でもあった故手塚求氏を懐かしく語られた。収穫した野菜などを両手に抱え、街中に在っ

た三楽園まで毎週訪ねてくれる人であったが、時折そうした手塚さんの姿をバス停で見かけたとのこと。阿久津さんは、元市議会議員、故手塚氏は男体山登山の回数で知られていた。園主催運動会にはお二人いつも姿を見せてくれた。

初めて知るあれこれの事を通じ、三楽園が地域の多くの人たちに支えられ見守られてきたことを改めて感じたお話であった。

屋敷の土手の緑の中に黄色のオグルマの花が咲いていて、とても印象的であった。

# 春の三楽園フォトブック

三楽園の子ども達は、いつでもどこでも元気いっぱい!!



庭から摘んだヨモギで団子を作りました。きな粉をたっぷりのせて美味しく頂きました。

実習生のお姉さんとなわとびをしました。



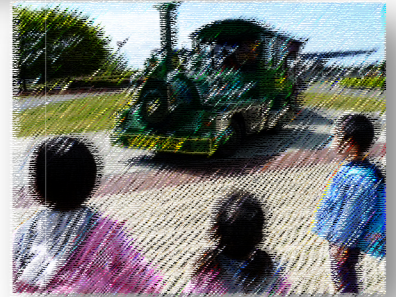
公文集中学習では、みんな真剣に取り組みました。



風になびくこいのぼり 『ワタシがしっかり支えています!』



幼児3名を連れ園立ひたち海浜公園に行きました。雨も上がり空と海と花が奏でる青のハーモニーを子ども達に見せることができました。(岩田)



目の前に現れたのは、園内を走る「シーサイドトレイン」。『まるで機関車トーマスだ!』



## 栃木 SC 招待行事

### 『楽しかったサッカー観戦』

(4月29日 栃木県グリーンスタジアム)

この前、サッカーの試合を見に行きました。4月29日13時に栃木 SC 対ジェフ千葉が試合をしました。最初は栃木 SC がおされていたけど、後からファウルになって PK になりました。そのチャンスを生かして、栃木 SC が1点をとりました。その時は、栃木 SC がこのまま勝てると思いましたが、後半でジェフ千葉に点をとられ同点になってしまいました。そして試合の後、サインをもらいました。とてもうれしかったです。また行きたいです。

小5 Y・U

ほとけさまの眼差し まなざし

いつもいつでも

わたしたちの姿は

ほとけさまの目に

映っています

善いことをしたとき

たとえ誰が見ていなくても

ほとけさまだけは かならず

あなたの善行を知っています

だから心の中

ちよとだけ胸を張って

人には自慢しなくてよいのです

悪いことをしたとき

たとえ誰が見ていなくても

ほとけさまだけは かならず

そのことを知っています

悪いことだと気付いたら

心の底から

「ごめんなさい」とあやまれば

かならず赦ゆるして下さいます

わたしたちの目には見えなくとも

わたしたちは

いつもいつでも

ほとけさまに

見守られているのです

日光山輪王寺

今井昌英

## ご支援のお願い

下野三楽園では、平成22年度に老朽化、耐震化対策の為、全面的な改築を行うこととしています。児童処遇の見直しや改善の他、児童による地域社会への奉仕活動にも取り組んでまいります。

一方で、子ども達の学習指導、交流、そして環境美化等さまざまなボランティアの協力を求めています。皆様のご協力やお知り合いの方々のご紹介等いただけましたら幸いです。

※本園へのご寄付は確定申告で「寄付控除」が受けられます

三楽園の門から園舎へと続く17本の桜並木は、昭和54年に寄贈されたもの。それからずっと子ども達の往來を見守り続けています。来春は、この桜並木をくぐる新たな施設が子ども達を出迎えます。(Y)



発行元：  
社会福祉法人 下野三楽園

〒321-2105 栃木県宇都宮市下小池町194番地  
Tel: 028-669-2131 Fax: 028-669-2241  
E-mail: shimotsuke-sanrakuen@nifty.com